

福井新聞

発行所
福井新聞社
福井市大和田2丁目801番地
郵便番号 910-8552
電話 0776(57)5111
©福井新聞社 2019年

号外

フリーダイヤル
福井新聞のご購読・試読のお申し込みは
0120-291-001
ゼロイチパン

即位後朝見の儀
松の間

「象徴の責務果たす」

陛下初のお言葉 朝見の儀



天皇陛下は1日、皇后さまと共に皇居・宮殿「松の間」で、国事行為の「即位後朝見の儀」に臨み「憲法にのっとり、日本国および日本国民統合の象徴としての責務を果たすことを誓う」と、天皇として最初のお言葉を述べられた。

即位後朝見の儀には、安倍晋三首相ら三権の長をはじめ都道府県の知事や議長、市町村長の各代表らが参列。皇嗣秋篠宮ご夫妻ら女性も含めた成年皇族も同席された。

陛下は「自己の研鑽に励むとともに、常に国民を思い、国民に寄り添う」と決意を誓われた。

朝見の儀に先立ち、陛下は松の間で国事行為の「剣璽等承継の儀」に臨まれた。即位後初めての儀式で、陛下は皇位のしるしとされる「三種の神器」のうち剣と璽(勾玉)を、国の印章の「国璽」と天皇の印の「御璽」とともに受け継がれた。

「即位後朝見の儀」でお言葉を述べられる天皇陛下と皇后さまは11日午前11時14分、宮殿・松の間(代表撮影)

の見解を示し、宗教性を否定している。

現行憲法や皇室典範には即位に伴う儀式の詳細な規定はなく、政府はいずれの儀式も平成への代替わりの例を踏襲した。

両儀式には、未成年皇族は儀式全般に出席しないとの慣例で秋篠宮家の長男悠仁さまは同席されず、退位した上皇さまも加わらなかった。

れました。上皇陛下がお示しになった象徴としてのお姿に心からの敬意と感謝を申し上げます。

ここに、皇位を継承するに当たり、上皇陛下のこれまでの歩みに深く思いを致し、また、歴代の天皇のなさりようを心にとどめ、自己の研鑽に励むとともに、常に国民を思い、国民に寄り添いながら、憲法にのっとり、日本国および日本国民統合の象徴としての責務を果たすことを誓い、国民の幸せと国の一層の発展、そして世界の平和を切に希望します。

陛下お言葉全文

日本国憲法および皇室典範特例法の定めるところにより、ここに皇位を継承しました。

この身に負った重責を思うと肅然たる思いがします。

顧みれば、上皇陛下にはご即位より、30年以上の長きにわたり、世界の平和と国民の幸せを願われ、いかなる時も国民と苦楽を共にされながら、その強い御心を「ご自身のお姿でお示しになりつつ、一つ一つのお務めに真摯に取り組んでこ

